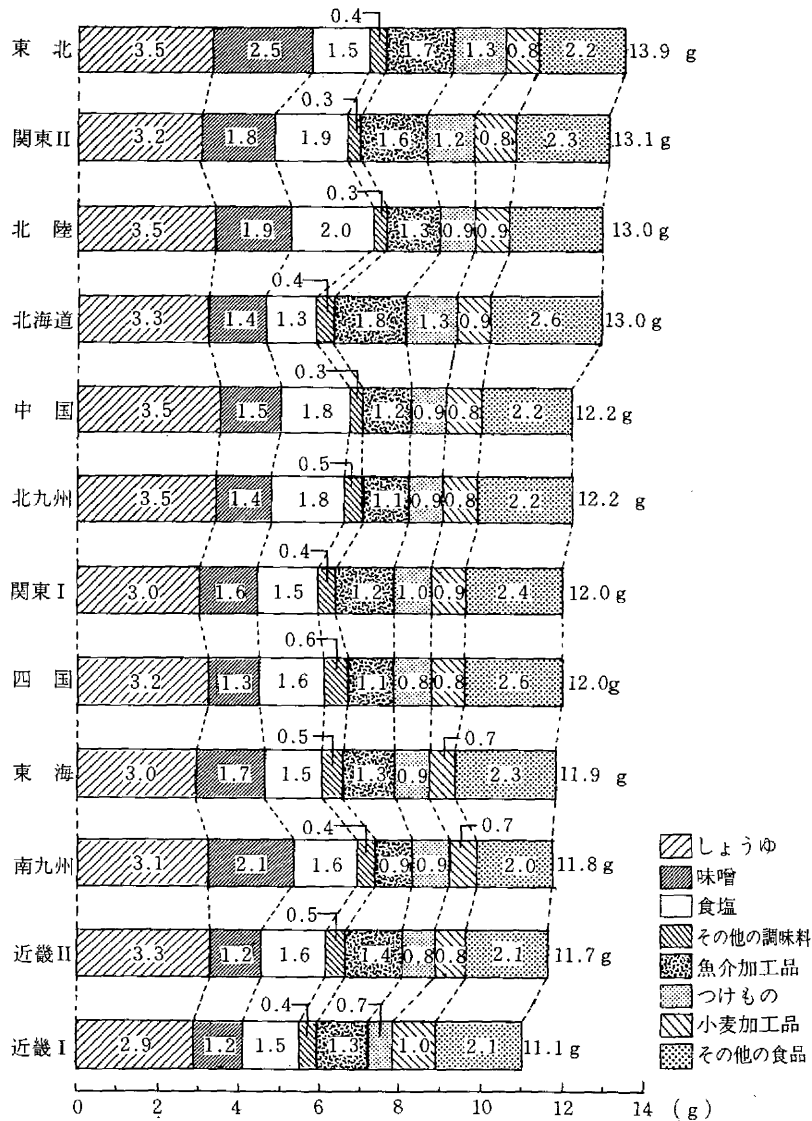


図22 食塩の食品群別摂取量(地域ブロック別)



4. 身体の状況

— 肥満者は男性で7人に1人、女性で5人に1人 —

皮下脂肪厚(上腕背部+肩甲骨下部)からみた肥満者(男40mm以上, 女50mm以上)とるいそう者(男10mm未満, 女20mm未満)の割合を年齢階級別にみると図23, 24のとおり, 15~19歳, 20歳代の若い女性の肥満者は8~9%と少ないが, 30歳代以後はかなり肥満者が増え, 50歳代においては25.2%で4人に1人が肥満者と, かなり年代間に差があることがわかる。その点男性においては, 女性ほど年代間で肥満者の割合に差がなく, るいそう者も同様に年代間にあまり差がみられない。

次に, 肥満者の割合の年次推移をみると図25のとおり, 男女とも明確な増減の傾向は認められず,

図23 年齢階級別肥満とるいそうの割合(男)

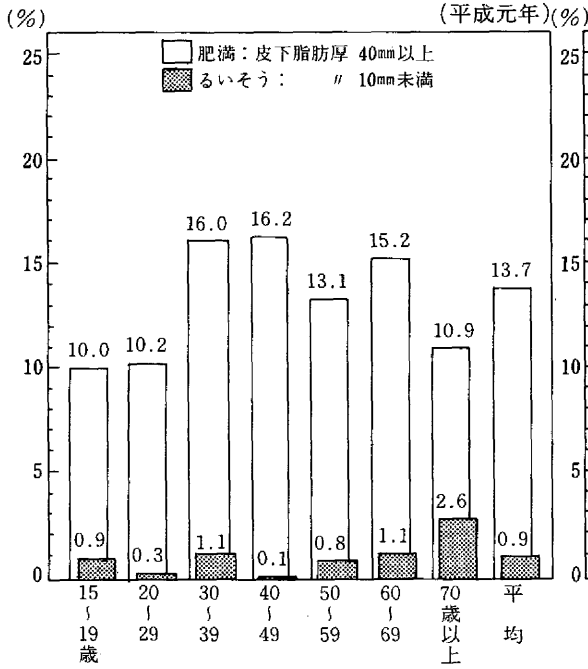


図24 年齢階級別肥満とるいそうの割合(女)

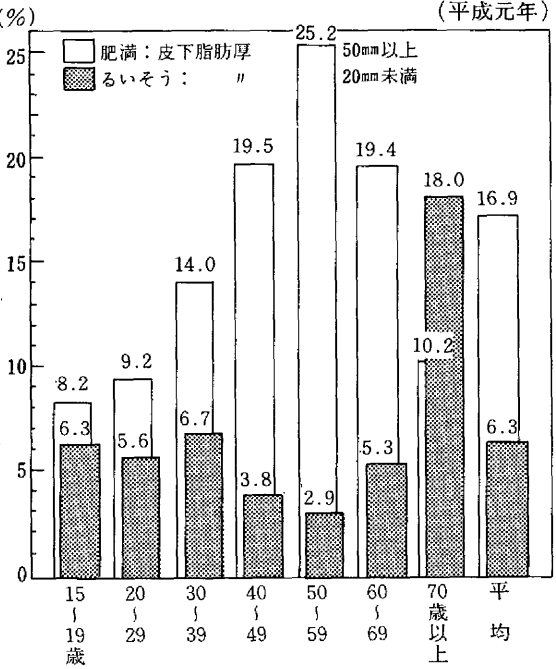
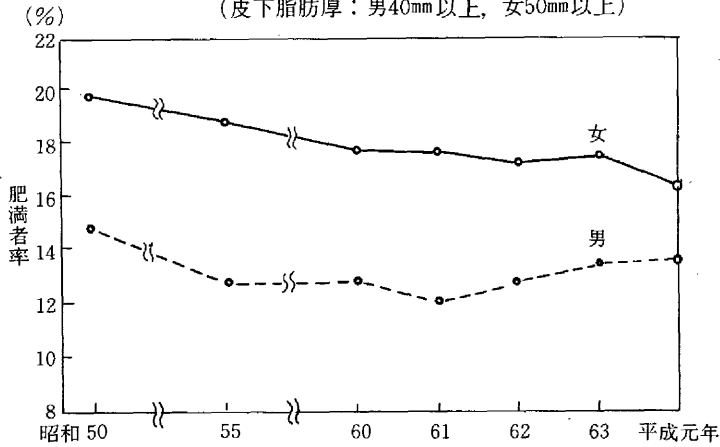


図25 肥満者の年次推移

(皮下脂肪厚: 男40mm以上, 女50mm以上)



ほぼ横ばいである。

5. 外食の状況

外食について年次推移をみたのが図26であるが、昭和40年には11.3%であったものが増減を繰り返しながらも徐々に増加し、平成元年には18.7%までになっており、男女別にみても同様に増加の傾向がみられる。

また、年齢階級別に推移をみると図27、28のとおり、男女ともに各年代において増加の傾向を示し、